

平成29年度事業活動の概要報告

当財団の平成29年度（平成29年4月1日～平成30年3月31日）の事業報告及び財務諸表につきましては、平成30年6月8日に開催された理事会及び6月29日に開催された評議員会において監査報告書を含めて報告・承認されました。

当財団をご支援くださる皆様方に財団の活動内容をご理解いただきたく、ホームページ上でも、(1) 学術交流促進・学術成果公開助成事業（学術交流の促進と学術成果の公開に係る助成事業）、(2) 教育の充実・学術基盤整備助成事業（教育の充実と学術基盤整備に係る助成事業）、(3) 学術交流施設（「ロイ・スミス館」）の維持管理事業という当財団が行う主要な事業別にその概要について、財務諸表（貸借対照表と正味財産増減計算書）の要旨と併せて、ご報告させていただきます。

平成29年度では、学術交流の促進と学術成果の公開、教育の充実に係る助成事業を継続して実施するとともに、平成27年度に新設した科学研究費獲得を推進するための「研究プロジェクト支援」の助成事業において1件を助成した結果、平成30年度科学研究費（基盤B）に採択されたことをご報告させていただきます。また、平成29年度から六甲台就職相談センターにおける社会科学系学部生・大学院生への就職相談を充実させるためキャリア形成支援事業を始めました。

当財団の創立50周年記念事業として平成20年度に10年の期間限定で創設した「社会科学特別奨励賞（凌霜賞）」は、10年間で315名が表彰され、「学部相互履修科目開講支援」については単位修得者数4,020名に上り、助成事業としての教育の充実に大きな成果を上げたものと考えます。

今後とも、本財団に対して、従前と同様のご協力とご支援を賜わることをお願い申し上げます。

以 上

事業報告の概要

（金額は千円未満四捨五入）

1 学術交流促進・学術成果公開助成事業 23,227千円

1-1 学術交流の促進・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・22,027千円

(1) 海外研究活動支援（海外研究活動や海外学会派遣等への支援）・・・・・・11,000千円

○経済学研究科 (2,000千円)

・胡云芳教授（平成29年9月～平成29年11月、中国）

目的：国際貿易、経済成長および産業構造変化に関する研究

・中西訓嗣教授（平成29年8月～平成29年10月、カナダ）

目的：タイムゾーン格差に基づく国際貿易に関する動学分析

○経営学研究科 (4,100 千円)

- ・内田浩史教授（平成 29 年 7 月～平成 30 年 6 月、米国）

目的：アメリカの創業金融に関する研究

- ・音川和久教授（平成 30 年 3 月～平成 30 年 8 月、米国）

目的：企業情報の開示のあり方が証券市場にもたらす経済的帰結に関する実証研究

○法学研究科 (2,100 千円)

- ・夔原俊洋教授（平成 29 年 9 月～平成 30 年 3 月、中華民国）

目的：戦間期における東アジア国際秩序の変容と日本の台湾統治

- ・角松生史教授（平成 29 年 9 月～平成 29 年 10 月、ドイツ）

目的：人口減少社会に対する法的対応の比較考察

○国際協力研究科 (300 千円)

- ・松並 潤教授（平成 30 年 2 月、インドネシア）

目的：インドネシアにおける経済発展および民主化の関係に関する同国学識者の見解

○経済経営研究所 (2,500 千円)

- ・岩佐和道准教授（平成 30 年 1 月～平成 30 年 8 月、オーストリア）

目的：動学的貿易モデルの理論研究

(2) 学会・シンポジウム等開催支援 11,027 千円

○経済学研究科 (2,610 千円)

- ・神戸大学大学院経済学研究科・経済経営研究所

漢陽大学校経済金融大学・経済研究所

南洋理工大学経済学部

第 5 回 共同研究発表会

期 間 平成 29 年 6 月 9 日

場 所 神戸大学

- ・ 5 大学シンポジウム開催支援

（神戸大学・中国山東大学・浙江大学及、南開大学及び台湾・東呉大学）

期 間 平成 29 年 10 月 27 日～平成 29 年 10 月 29 日

場 所 南開大学（中国）

- ・ 第 5 回国際シンポジウム

期 間 平成 29 年 10 月 2 日～平成 29 年 10 月 3 日

場 所 ブリュージュル研究所（ベルギー）

- ・「International Conference on Trade, Financial Integration and Economic Growth」に関する国際カンファレンス

期 間 平成 29 年 12 月 2 日～平成 29 年 12 月 3 日

場 所 神戸大学

- ・「Applied Econometrics」に関する国際カンファレンス

期 間 平成 29 年 9 月 10 日～平成 29 年 9 月 11 日

場 所 ハワイ（米国）

- ・六甲フォーラム

期 間 平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月

場 所 神戸大学

○経営学研究科 (217 千円)

- ・若手ファカルティディベロップメント研究会

期 間 平成 30 年 3 月 19 日～平成 30 年 3 月 20 日

場 所 T K P 博多駅筑紫ロビジネスセンター

○国際協力研究科 (2,700 千円)

- ・北極法秩序形成における非北極国／アクターの貢献

期 間 平成 29 年 12 月 7 日～平成 29 年 12 月 9 日

場 所 神戸大学

○経済経営研究所 (5,500 千円)

- ・神戸大学経済経営研究所・公開シンポジウム

期 間 平成 29 年 9 月 8 日

場 所 神戸大学

- ・漢陽大学校経済金融大学・経済研究所

神戸大学経済経営研究所・大学院経済学研究科

南洋理工大学経済学部

第 5 回 共同研究発表会

期 間 平成 29 年 6 月 9 日

場 所 神戸大学

- ・経済経営研究所創立 1 0 0 周年記念事業支援

1 - 2 学術成果の公開・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1,200 千円

(1) 学術研究成果刊行支援・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1,200 千円

○経済学研究科 (1,200 千円)

- ・石黒 馨 著 「国際貿易交渉と国内政治—2 レベルゲーム分析—」

ミネルヴァ書房

2 教育の充実・学術基盤整備助成事業 23,998 千円

2 - 1 教育等の充実・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23,998 千円

- (1) 社会科学特別奨励賞（学部）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5,498 千円
 経済学部・経営学部・法学部の学部学生（2年生～4年生）の成績最優秀者への奨学金支給
- (2) 社会科学特別奨励賞（大学院）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4,482 千円
 経済学研究科・経営学研究科・法学研究科・国際協力研究科の大学院学生の海外研究活動支援
- (3) 相互履修科目開講支援・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1,106 千円
 他学部学生向け増設専門講義科目
 経済学部：エッセンシャル・ミクロ経済学、エッセンシャル・マクロ経済学
 経営学部：エッセンシャル経営学、エッセンシャル会計学
 法 学 部：エッセンシャル民法、エッセンシャル商法
- (4) 田崎奨学基金による奨学金給付・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 100 千円
- (5) 久研究奨学基金による学生の海外研究活動に対する支援・・・・・・・・ 2,968 千円
- (6) 凌霜研究奨学基金による教育に対する支援・・・・・・・・・・・・・・・・ 500 千円
- (7) 学部学生に対する支援・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4,894 千円
 ・法学部教育プログラム経費
 ・経済学部教育プログラム経費
 ・経営学部教育プログラム経費
 ・学部共通学生海外派遣経費（神戸グローバルチャレンジプログラム）
 ・学部共通講義教材経費（凌霜会・六甲台後援会寄附講義）
 ・キャリア形成教育経費
- (8) 大学院学生に対する支援・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4,450 千円
 ・経済学研究科教育プログラム経費
 ・経営学研究科海外派遣経費
 ・法学研究科教育プログラム経費
 ・法学研究科エクスターンシップ実施経費

3 学術研究助成事業 **4,210 千円**

- (1) 研究プロジェクト支援・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 460 千円
 ○経営学研究科
 ・平野恭平准教授
 研究課題：ニッケ史料の整理と日本毛織の経営史・会計史研究
- (2) 社会システムイノベーションセンター（社会科学系研究分野）支援・・ 2,000 千円
 ・ユニット活動支援費
- (3) 襄山研究奨学基金による学術研究に対する支援・・・・・・・・・・・・・・・・ 500 千円
- (4) 学術研究基盤整備(経営学研究科：NPM 関連データサービス)支援・・ 1,250 千円

4	学術交流施設維持管理事業	<u>170 千円</u>
	(1) 学術交流施設（「ロイ・スミス館」）の維持・管理	170 千円
5	事業費付帯経費	<u>15,346 千円</u>